

| |
|--------------|
| 形式の呼び |
| RHA-2416T-1 |
| RHA-2416T-2 |
| RHA-2416T-3 |
| RHA-3320T-1A |
| RHA-3320T-2A |
| RHA-3320T-3A |

〈FHタイプ〉

ガスルームエアコン

室内ユニット

44-351型

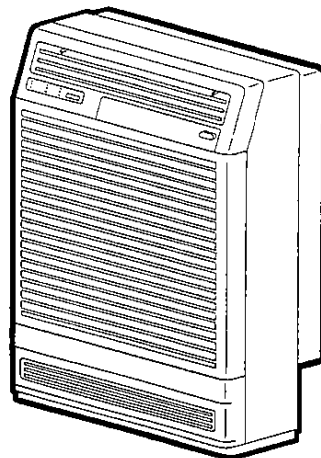
44-361型

室外ユニット

04-351型

04-361型

取扱説明書



99 大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があれればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

本社ガスビルサービスセンター、支社所在地および電話番号

| | | | |
|----------------|------|--------------------|--------------------|
| 本社ガスビルサービスセンター | ☎541 | 大阪市中央区平野町4-1-2 | ☎大阪 06 (202) 2224 |
| 南支社 | ☎557 | 大阪市西成区玉出東2丁目8番41号 | ☎大阪 06 (652) 0001 |
| 北支社 | ☎532 | 大阪市淀川区十三本町3丁目8番35号 | ☎大阪 06 (301) 1251 |
| 堺支社 | ☎590 | 堺市住吉南町2丁目2番19号 | ☎堺 0722(38) 1131 |
| 北摂支社 | ☎569 | 高槻市藤の里39番6号 | ☎高槻 0726(71) 0361 |
| 阪神支社 | ☎662 | 西宮市和上町4番11号 | ☎西宮 0798(26) 3101 |
| 東部支社 | ☎578 | 東大阪市稲葉2丁目3番17号 | ☎河内 0729(62) 1131 |
| 京阪支社 | ☎573 | 枚方市西田宮町16番17号 | ☎枚方 0720(41) 1251 |
| 神戸支社 | ☎650 | 神戸市中央区栉引町5丁目13番10号 | ☎神戸 078(578) 5231 |
| 京都支社 | ☎604 | 京都市中京区烏丸御池南段町358 | ☎京都 075(231) 8151 |
| 奈良支社 | ☎631 | 奈良市学園北2丁目4番1号 | ☎奈良 0742(44) 1111 |
| 和歌山支社 | ☎640 | 和歌山市本町1丁目1-1 | ☎和歌山 0734(31) 2481 |
| 姫路支社 | ☎670 | 姫路市神屋町4丁目8 | ☎姫路 0792(85) 2221 |
| 東播支社 | ☎675 | 加古川市加古川町栗津29-1 | ☎加古川 0794(21) 1801 |
| 豊岡支社 | ☎668 | 豊岡市三坂町6丁目57番地 | ☎豊岡 07962(3) 2221 |
| 湖南支社 | ☎525 | 草津市岩分町字荒瀬680の1 | ☎草津 0775(62) 5311 |
| 彦根支社 | ☎522 | 彦根市大栗町12番11号 | ☎彦根 0749(22) 3131 |
| (長浜営業所) | ☎526 | 長浜市南長阪町3番4号 | ☎長浜 0749(62) 7171 |

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのごガスルームエアコンをお求めいただき、ありがとうございました。別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

ページ

| | |
|-----------------|----|
| ■特長 | 1 |
| ■必ずお守りください | 2 |
| ■各部の名称とはたらき | 4 |
| ■ご使用方法 | 6 |
| ■暖房運転 | 6 |
| ■冷房運転 | 8 |
| ■ドライ運転 | 9 |
| ■現在時刻合わせのしかた | 10 |
| ■室温調節 | 11 |
| ■タイマー運転のしかた | 12 |
| ■セーブ運転 | 15 |
| ■急速運転 | 16 |
| ■フィルターサイン | 17 |
| ■風向調節 | 17 |
| ■知っていたがきたいこと | 18 |
| ■上手な使いかた | 19 |
| ■日常の点検、お手入れのしかた | 20 |
| ■ご使用上の注意 | 23 |
| ■設置について | 24 |
| ■異常時の処置 | 25 |
| ■修理を依頼される前に | 26 |
| ■仕様と外形寸法図 | 28 |
| ■アフターサービスのお申し込み | 29 |

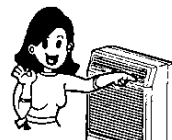
換気にご注意

この器具は、強制給排気式（FF式）ではありませんので換気が必要です。

■特長

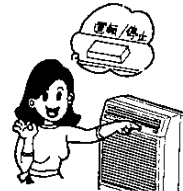
薄型コンパクトな室内ユニット

幅52cm奥行18cm高さ75cmの省設置スペースタイプです。設置スペース、容積共に、従来より大幅に削減されました。



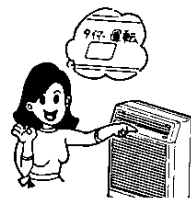
急速運転機能付

暖房には急速運転機能を取り入れ、室温をより速く設定室温に立ち上げます。



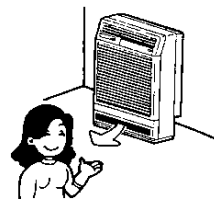
24時間デジタルタイマー

24時間デジタル時計による暖房入タイマー、冷房入、切タイマー（組合せセット可能）付きです。



不完全燃焼防止装置付

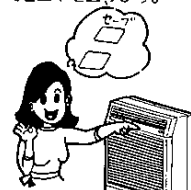
不完全燃焼防止装置等、各種安全装置を組み込んでいます。



セーブ運転

セーブ運転で暖かさ、涼しさ感を保ちながら、エネルギーをセーブ（節約）します。

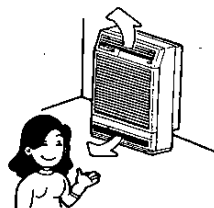
- 暖房時……室温が設定温度到達後30分で1℃、さらに30分で1℃設定温度を下げて省エネを図ります。
- 冷房時……室温が設定温度到達後1時間で1℃、さらに1時間で1℃設定温度を上げて省エネを図ります。



(15ページ)

温風下吹き・冷風上吹き

足元から暖まる温風下吹き出し、さわやかな涼しさを実現する冷風上吹き出しです。

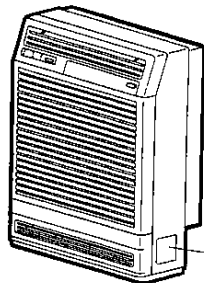


(17ページ)

■必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

室内ユニットの右側面にはついている銘板(ラベル)に表示のガスの種類、電源の電圧、周波数と、お宅のガス、電圧、周波数が一致しているかを必ず確かめてください。



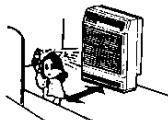
銘板(ラベル)

室内ユニット右側面銘板(例)

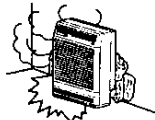
| | |
|------------------|-------|
| RHA-3320T-1A | 形式の呼び |
| 都市ガス 13A用 | ガスの種類 |
| ガス消費量 3000kcal/h | |
| リンナイ株式会社 | |
| 定格電圧 100V | 電圧 |
| 定格消費電力 37.36W | |
| 定格周波数 50.50Hz | |
| 69-02-012345 | 製造番号 |
| リンナイ株式会社 | |

- この器具は交流100V、50/60Hz用です。
- ガスの種類には、都市ガスとLPガスがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 転居されたときにも、ガスの種類、電源周波数の一致を必ず確かめてください。製品の交換や調整が必要となる場合があります。この場合に要する費用は保証期間内でも有料となります。

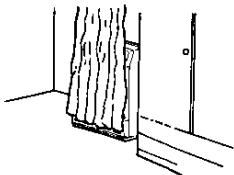
室内ユニットのそばに危険物(ガソリン・シンナーなど引火しやすいもの)を絶対においたり近づけたりしないようにしてください。また室内ユニットの近くでヘアースプレーなどの引火物を使用しないでください。火災や製品の劣化の原因となります。



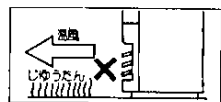
温風吹出口や室内ユニットの背面にものを入れないでください。煙がでたり、火災の原因になります。また、温風吹出口の前にものを置いたり、ふさいだりしないでください。異常過熱して室内ユニットの故障の原因となります。



暖房時、室内ユニットの上やそばに燃えやすいもの(紙、カーテン、家具、揮発油など)を置いたり近づけたりしないようにしてください。カーテンが変色したり、火災の原因になります。

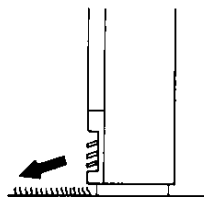


毛足の長いじゆうたんの上に置く場合は、敷き板等を敷いてください。温風がじゆうたんにあたり、変色する恐れがあります。

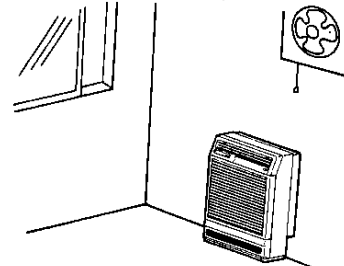


■必ずお守りください

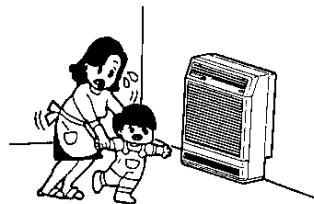
温風吹出口のルーバーの角度を故意に変えないでください。床(カーペット等)が変色したり室内ユニットの故障の原因となります。掃除のときは、特にご注意ください。



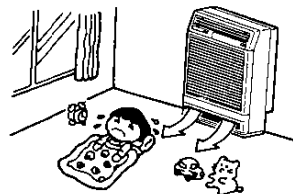
暖房運転中は30分に1回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして十分な換気を行なってください。この器具は強制給排気式(FF式)ではありませんので換気が必要です。



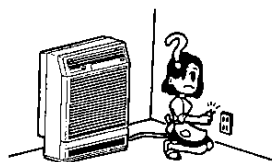
暖房中および暖房直後は、温風吹出口とその周辺は高温になりますので、さわらないでください。特にお子様を室内ユニットに近づけないでください。



温風を長時間、直接からだにあてないようにしてください。「脱水状態」になったり、「低温やけど」の原因になります。特に体力のない病氣のかた、乳幼児・お子様・お年寄りには回りのかたがじゆうぶん注意してください。



電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。室内ユニットが過熱し故障の原因となります。



室内ユニットの上にごしかけたり、乗ったりしないでください。「やけど」や室内ユニットの変形の原因になります。



各部の名称とはたらき

外観図

冷風吹出口

表示部

操作ドア
(操作部)

フロントギャラリー
(空気吸込口)

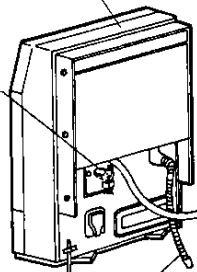
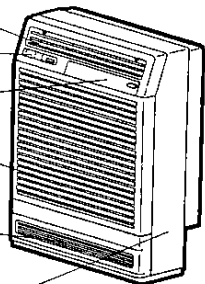
温風吹出口

室内ユニット

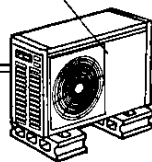
ガス接続口

電源コード

ドレンホース



室外ユニット



冷媒配管

運転ランプ
(赤)
点灯：運転スイッチを押すと点灯します。

● 運転
● 燃焼
● フィルター

フィルターサインランプ
(黄)
点滅：フィルターが目詰まりしています。

燃焼ランプ
(赤)
点灯：燃焼中

運転切替スイッチ
暖房・ドライ・冷房の切替をします。

運転切替
暖房 ▶ 自動 燃焼
冷房 ▶ 自動 強 中 弱

消光スイッチ
表示部の明るさの切替に使用します。

タイマーランプ(緑)
点灯：タイマー運転セット又は運転中

● ドライ
● タイマー
● セーブ

セーブ運転ランプ(緑)
点灯：セーブ運転が選択されています。

入タイマースイッチ
入タイマー運転する場合に使用します。

セーブ運転スイッチ
セーブ運転を「入・切」する場合に使用します。

セーブ
● 急速

冷房用風量切替スイッチ
冷房時、風量の切替に使用します。

急速ランプ(緑)
点灯：急速運転が選択されています。

ドライ運転ランプ(緑)
点灯：ドライ運転中

● 室温
● 午前
● 午後

午前・午後表示ランプ(緑)
点灯：午前、午後を表示します。

入タイマーランプ(緑)
点灯：入タイマー運転セットまたは運転中

切タイマーランプ(緑)
点灯：切タイマー運転セットまたは運転中

入タイマー
切タイマー
タイマー運転
時刻/変速切替
時刻合せ

「時」・「分」スイッチ
時刻の設定に使用します。

時刻合せスイッチ
時計の時刻合せに使用します。

室温表示ランプ(緑)
点灯：温度表示中

設定室温 現在室温

88 : 88

デジタル表示部(緑)
設定室温、現在室温、時・分を表示します。また、異常のときは運転を停止し、エラーモードを表示します。

切タイマースイッチ
切タイマー運転する場合に使用します。

タイマー運転スイッチ
タイマー運転のセットに使用します。

変速調節
上げる
下げる

表示モード切替スイッチ
時刻表示・室温表示の切替に使用します。

室温調節スイッチ
設定室温の調節に使用します。

運転スイッチ
運転開始及び運転停止に使用します。

運転/停止

■ご使用方法

ガスルームエアコンは、暖房・冷房・ドライと3通りの運転ができます。
次の手順にしたがって運転してください。

- 操作ドアを開けてから、おこなってください。

暖房運転

*表示部には時刻合わせをしていない例をあげています。時刻合わせをする場合は、10ページを参照して下さい。

| ■点火 | スイッチ操作 | ランプ | 表示部 |
|---|--------|--|-----|
| 1 電源プラグをコンセント(専用コンセント)に確実に差し込み、部屋のガス元せんをいっばいに開きます。 | | | |
| 2 運転切換スイッチを「暖房」に切換えてください。 | | | |
| 3 運転スイッチを押し、「運転」にしてください。 ●約4秒後バーナーに点火し、燃焼ランプが点灯します。 | | <ul style="list-style-type: none"> ■ 運転 ■ 燃焼 | |
| 4 やがて室温を自動的に設定温度付近に保ちます。 | | <ul style="list-style-type: none"> ■ 運転 ■ 燃焼 | |

■ご使用方法

〈ご注意〉

- 運転スイッチは、ゆっくり押してください。早く押すと誤動作し、運転しない場合があります。
- 電源プラグを差し込む前に、運転スイッチが入っていると電源プラグを差し込んだときに表示部に「E09」が表示されますので、運転スイッチを押しなおしてください。
- 運転中、停電があった後は表示部に「E09」が表示されますので、運転スイッチを押しなおしてください。
- 室内温度表示は「8」～「36」の範囲で表示されます。ただし、室内温度が8℃未満のときは、「L」、36℃を超えるときは「H」を表示します。
- ガス元せんが全開になっていないと点火しにくかったり、正常な燃焼ができなくなり、安全装置で消火してしまうことがあります。

■消火

| | スイッチ操作 | ランプ | 表示部 |
|-----------------------------|--------|-----|-----|
| 1 運転スイッチを押し、「停止」にしてください。 | | | |

〈ご注意〉

- 消火後、対流用ファン(温風)が止まるまで(約2分30秒)電源は抜かないでください。室内ユニット内部の熱を出して過熱をふせぐために必要です。使用中、電源プラグを抜いて消火することはしないでください。
- 電源プラグを抜くと、設定温度、時刻などの記憶が解除されます。

■ご使用方法

冷房運転

表示部には、時刻合わせをしない例をあげています。時刻合わせをする場合は、10ページを参照して下さい。

■室外ユニットの保護カバーを取り外してください。

〈ご注意〉

- 保護カバーを取り付けたまま運転されると、電源ブレーカーが作動し、運転を停止します。
- 外した保護カバーは必ず保管してください。

■運転開始

| | スイッチ操作 | ランプ | 表 示 部 |
|---|--|--|---|
| 1 | | | <input type="checkbox"/> 室温 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 干渉 |
| 2 | 運転切換 | | <input type="checkbox"/> 室温 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 干渉 |
| 3 | 風量切換 | | <input type="checkbox"/> 室温 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 干渉 |
| 4 | 運転スイッチを押し、「運転」にしてください。 ●冷房運転を開始します。 | <input checked="" type="checkbox"/> 運転 | <input checked="" type="checkbox"/> 室温 <input type="checkbox"/> 干渉 <input type="checkbox"/> 干渉 設定室温 現在室温 |
| 5 | | | <input checked="" type="checkbox"/> 室温 <input type="checkbox"/> 干渉 <input type="checkbox"/> 干渉 設定室温 現在室温 |

〈ご注意〉

- 風量調節の「強」は運転音が大きくなりますが、お部屋の温度ムラは小さくなります。

■ご使用方法

■運転停止

| | スイッチ操作 | ランプ | 表 示 部 |
|---|----------------------------|-----|--|
| 1 | 運転スイッチを押し、「停止」にしてください。 | | <input type="checkbox"/> 室温 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 干渉 |

ドライ運転

表示部には、時刻合わせをしていない例をあげています。時刻合わせをする場合は、10ページを参照して下さい。

湿度が高い時（梅雨時）などに運転してください。

ドライ運転は室温を1℃～3℃下げた状態で湿気を取除きます。

■運転開始

| | スイッチ操作 | ランプ | 表 示 部 |
|---|------------------------|---|--|
| 1 | | | <input type="checkbox"/> 室温 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 干渉 |
| 2 | 運転切換 | | <input type="checkbox"/> 室温 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 干渉 |
| 3 | 運転スイッチを押し、「運転」にしてください。 | <input checked="" type="checkbox"/> 運転 <input checked="" type="checkbox"/> ドライ | <input checked="" type="checkbox"/> 室温 <input type="checkbox"/> 干渉 <input type="checkbox"/> 干渉 |

〈ご注意〉

- 温度表示はできません。
- ドライ運転中は、室温調節、風量調節はできません。

■運転停止

| | スイッチ操作 | ランプ | 表 示 部 |
|---|----------------------------|-----|--|
| 1 | 運転スイッチを押し、「停止」にしてください。 | | <input type="checkbox"/> 室温 <input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 干渉 |

■ご使用方法

現在時刻合わせのしかた

(例) 午後6時12分に合わせる場合

| | スイッチ操作 | ランプ | 表示部 |
|---|--------|-----|---|
| 1 | | | <p>電源プラグをコンセント(専用コンセント)に確実に差し込んでください。</p> |
| 2 | 時刻合せ | | <p>「時刻合せ」スイッチを押してください。(押すと午前「12:00」が点灯に変わります)</p> |
| 3 | 時 分 | | <p>「時」「分」スイッチを押して時刻をセットしてください。 ●12時間の午前・午後表示です。</p> |
| | 時 分 | | <p>設定室温 現在室温 6:12</p> |
| 4 | 時刻合せ | | <p>再度「時刻合せ」スイッチを押して下さい。右下角のランプが点滅しはじめ時計が作動していることを表示します。</p> |

●「時」「分」スイッチを押し続けると表示が連続して変わります。

〈ご注意〉

●現在時刻は一度セットすれば記憶していますが、電源プラグをコンセントから抜いたときや停電のときは、再度時刻合わせをやりなおしてください。

■ご使用方法

室温調節

●初めて運転されるときは、設定温度が暖房は22℃、冷房は28℃にセットされています。設定温度を変えたいときは以下の方法で室温調節をしてください。

| | スイッチ操作 | ランプ | 表示部 |
|---|---|--------------------|----------------------------|
| 1 | 運転スイッチを押し、「運転」にしてください。 | 運転/停止 | <p>設定室温 現在室温 22 18</p> |
| 2 | 「室温表示ランプ」が点灯しているか確認してください。点灯していない場合は表示モード切換スイッチを押して「室温表示ランプ」を点灯させてください。 | 時刻/室温切換 | <p>設定室温 現在室温 22 18</p> |
| 3 | 表示部を見ながら「上げる」または「下げる」のスイッチを押してご希望の温度にセットしてください。 | 室温調節 上げる 下げる | <p>設定室温 現在室温 20 18</p> |

●設定室温は、暖房時は「L(弱運転)」16〜26、「H(強運転)」、冷房時は「L(冷房連続)」19〜32、「H(冷房OFF)」の範囲でセットできます。

〈ご注意〉

●温度調節は一度セットすれば記憶していますが、電源プラグをコンセントから抜いたときや停電のときは再度室温調節をやりなおしてください。

こんなときは異常ではありません

現在室温に表示される数字は設置条件などにより必ずしも室温と一致しません。室内温度の目安として参考にしてください。

家屋の構造、外気温度、使用位置によっては、お好みの温度にならない場合があります。また、「弱」燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときはいったん運転を停止してください。

■ご使用方法

タイマー運転のしかた

■暖房時「入タイマー」

- 現在時刻をセットしてからタイマー運転をおこなってください。
(例) 午前7時15分に合わせる場合

| | スイッチ操作 | ランプ | 表示部 |
|---|---|-------------------|--------------------|
| 1 | 運転/停止 | ■ 運転 | 設定室温 現在室温 22 18 |
| 2 | 「入タイマー」スイッチを押して、入タイマー時刻を表示させてください。 (押すと午前「6:00」が表示されます。) | 入タイマー ■ 入タイマー | 設定室温 現在室温 6:00 |
| 3 | 「時」「分」スイッチを押してご希望の時刻に合わせてください。 | 入タイマー ■ 入タイマー | 設定室温 現在室温 7:15 |
| 4 | 「タイマー運転」スイッチを押してください。この時点で燃焼が停止します。 | ■ タイマー ● 入タイマー | |

〈ご注意〉

- 停電後再通電したときは、「入タイマー」運転はしません。
- 運転開始から、1時間経過後運転を停止します。
- タイマー運転中に通常運転したいときは、「運転スイッチ」を押して、「停止」にし再度「運転スイッチ」を押して「運転」にします。

■冷房時・ドライ運転時「入タイマー」運転のしかた

- セットのしかたは、暖房時「入タイマー」運転のしかたと同様におこなってください。
- 現在時刻を合わせてからタイマー運転をおこなってください。

■ご使用方法

■冷房時・ドライ運転時「切タイマー」運転のしかた

- 現在運転していて設定時刻に運転を停止をする場合に使用します。
*暖房はできません。
(例) 午後10時30分に合わせる場合

| | スイッチ操作 | ランプ | 表示部 |
|---|--|-------------------|--------------------|
| 1 | 運転スイッチを押し、「運転」にしてください。 | ■ 運転 | 設定室温 現在室温 28 30 |
| 2 | 「切タイマー」スイッチを押して、切タイマー時刻を表示させてください。 (押すと午前「12:00」が表示されます。) | ■ 切タイマー | 設定室温 現在室温 12:00 |
| 3 | 「時」「分」スイッチを押してご希望の時刻に合わせてください。 | ■ 切タイマー | 設定室温 現在室温 10:30 |
| 4 | 「タイマー運転」スイッチを押してください。 | ■ タイマー ● 切タイマー | |

■ご使用方法

■冷房時・ドライ運転時「入タイマー」と「切タイマー」を同時に運転する場合

- 現在運転していて「切タイマー」で自動的に運転停止し、その後「入タイマー」で自動的に運転することができます。(例)午後10時00分に「切タイマー」を、午前7時30分に「入タイマー」を合わせる場合。まづ現在時刻が合っているか確認してください。

| | スイッチ操作 | ランプ | 表示部 |
|---|---|------------------------------|--------------------|
| 1 | 運転スイッチを押し、「運転」にしてください。 | ■ 運転 | 設定室温 現在室温 22 18 |
| 2 | 「切タイマー」スイッチを押し、切タイマー時刻を表示させ設定したい時刻に合わせます。 | ■ 切タイマー | 設定室温 現在室温 12:00 |
| 3 | 「タイマー運転」スイッチを押してください。 | ● 切タイマー ■ タイマー | 設定室温 現在室温 10:00 |
| 4 | 「入タイマー」スイッチを押し、入タイマー時刻を表示させ設定したい時刻に合わせます。 | ● 切タイマー ■ 入タイマー ■ タイマー | 設定室温 現在室温 6:00 |
| 5 | 「タイマー運転」スイッチを押してください。 | ● 切タイマー ● 入タイマー ■ タイマー | 設定室温 現在室温 7:30 |

■タイマー運転の解除のしかた

- 運転スイッチを押して「停止」にしてください。

■ご使用方法

セーブ運転

| | スイッチ操作 | ランプ | 表示部 |
|---|----------------------------|---------------|--------------------|
| 1 | 運転スイッチを押し、「運転」にしてください。 | ■ 運転 | 設定室温 現在室温 22 18 |
| 2 | セーブ運転スイッチを押してください。 | ■ 運転 ■ セーブ | 設定室温 現在室温 22 18 |

〈ご注意〉

- ドライ運転時には、セーブ運転はできません。
- 運転スイッチを「停止」にしてもセーブ運転は記憶されています。次に運転した場合も自動的にセーブ運転します。
- セーブ運転を解除したときには、ふたたびはじめの設定温度で運転します。
- セーブ運転に入ってから、設定温度を変更したときは、新しい設定温度でセーブ運転を継続します。
- セーブ運転中は設定温度表示は変わりません。

セーブ運転とは

- 暖房・冷房感をそこなわずに経済的な運転を自動的におこなうものです。
- セーブ運転モードでは室温が設定温度に達してから下表のように動作します。


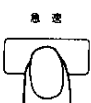
| 経過時間 | 暖房運転時 |
|---------|---------------|
| 30分後 | 室内温度が1℃下がる |
| さらに30分後 | さらに室内温度が1℃下がる |
| | 合計で2℃下がる |

| 経過時間 | 冷房運転時 |
|---------|---------------|
| 1時間後 | 室内温度が1℃上がる |
| さらに1時間後 | さらに室内温度が1℃上がる |
| | 合計で2℃上がる |

■ご使用方法

急速運転 暖房運転時

- 急速運転は、寒い朝一番にお部屋の温度を素早く暖めるために運転します。これは運転開始から15分以内に限って定格(表示のガス消費量)より大きな能力を出して運転するものです。(約15%アップ)

| | スイッチ操作 | ランプ | 表示部 |
|-----------------------------|---|--------------|---|
| 1 運転スイッチを押し、「運転」にしてください。 |  | ● 運転 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 室温 設定室温 現在室温 □ 干煎 □ 干煎 22 18 |
| 2 「急速」スイッチを押してください。 |  | ● 運転 ● 急速 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 室温 設定室温 現在室温 □ 干煎 □ 干煎 22 18 |

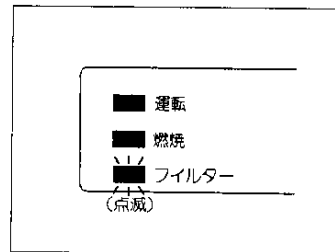
＜ご注意＞

- 急速運転は、お部屋の温度が設定した温度より2℃以上低い場合、かつ運転開始から15分以内の間運転を行います。
- 急速スイッチ左方の急速ランプは、急速機能を使用するかどうかの選択の有無を表示しています。
- 再度急速運転を行いたい時は、一旦消火し、再度点火操作を行ってください。
- 急速運転中に、急速スイッチをもう一度押しますと急速運転は解除されます。

■ご使用方法

フィルターサイン

- 運転中にフィルターサインが点滅する場合があります。これは「エアフィルター」、「漏風吹出口」にほこりがたまっていたり、障害物で温風の出口や、入口が塞がれたりしているためです。20～21ページの「お手入れ」の項を参照して、掃除をしてください。



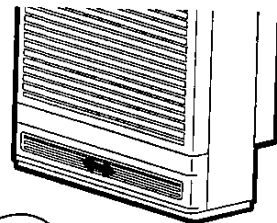
＜ご注意＞

- フィルターサインはほこりの掃除を促すためのランプです。安全装置ではありませんので、点滅しても器具は運転を停止しません。しかし、この状態のまま長く使用しますと異常過熱の原因となって運転が自動的に停止することがあります。

風向調節

■暖房時の風向調節

- 風向きを左右に変えることができます。(半固定式)
図のように適当な棒でルーバーの間から行ってください。ただし、調節は2～3回以上くりかえさないでください。何度も調節すると折れてしまいます。
- 風向は、上下には調節できません。



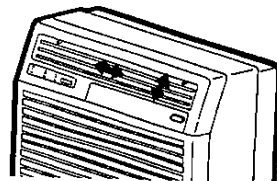
＜ご注意＞

- 使用中および停止直後は、ルーバー付近は熱くなっています。やけどのおそれがありますので、風向調節は器具が冷えているときに行ってください。



■冷房時・ドライ運転時の風向調節

- 風向きを左右に変えることができます。風向調節つまみを左または右に動かしてください。
- 風向きを上下に変えることができます。風向調節グリルの両端を両手でつまみ上下に軽く動かしてください。



■知っていただきたいこと

運転条件

エアコンを正しく使うために、次の条件で運転してください。
(これ以外の条件で長時間運転しますと、保護装置がはたらき運転できないことがあります。)

| | |
|-------|--|
| 冷房運転 | <p>外気の温度 約21℃以上 43℃以下 部屋の温度 約21℃以上 32℃以下 部屋の湿度 約80%以下</p> <p>梅雨時など湿度の高いとき長時間運転すると、エアコンの表面に露がつき滴下することがあります。</p> |
| ドライ運転 | <p>外気の温度 約15℃以上 43℃以下 部屋の温度 約15℃以上 32℃以下 部屋の湿度 約80%以下</p> <p>梅雨時など湿度の高いとき長時間運転すると、エアコンの表面に露がつき滴下することがあります。</p> |

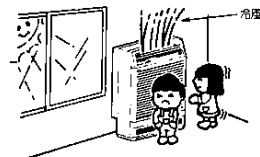
冷房時3分間停止について

室外ユニットが運転を停止しますと、約3分間は運転を再開しません。
これは機械を保護するためで故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。

■上手な使い方

ムダな電力を節約し、快適にお使いいただくために

冷房時、室内外の温度差は約5℃に



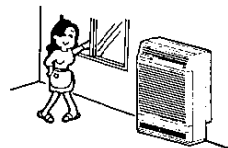
- 冷やしすぎは、健康によくありません。また電気のむだ使いになります。

タイマーを使う



- タイマーを使って必要な時間だけ運転してください。

窓や戸はきちんと閉めて



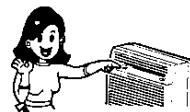
- 冷風や温風が部屋から逃げないように、窓や戸は必要以上に開けないようにしてください。

エアークフィルターの清掃はこまめに



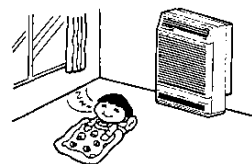
- エアークフィルターの目づまりは風量をへらし、冷暖房、除湿効果を弱めます。1週間に1回程度清掃を。

室内温度はムラのないように



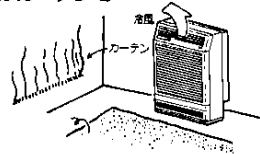
- 室温のムラを少なくするように風向調節を。冷風は上向きにします。

おやすみ時、冷やしすぎは禁物



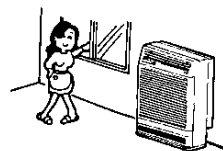
- セーブ運転やタイマーを使用して快適な睡眠を。

窓にはカーテンを



- 冷房運転時にはカーテンなどを閉め、直射日光が入らないように。暖房時には床にカーペットを敷きますと暖房効果が増します。

ときどき換気を



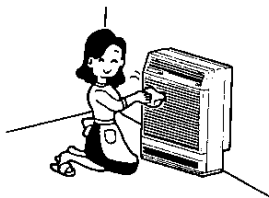
- 窓を閉め切ることが多いのでときどき換気をしてください。

■日常の点検、お手入れのしかた

長い間お使いいただくために、お使いになるみなさまの日ごろの点検・手入れが必要です。次の点検・手入れはぜひ守って実行してください。

点検・手入れの際のご注意

- 暖房シーズン中の点検・手入れは、室内ユニットをしばらく冷やしてからおこなってください。
- 点検・手入れについては、下記の日常の点検・手入れ以外はお買い求めの販売店または、最寄りの大阪ガス支社に依頼してください。
- 安全装置・ファン・燃焼器・電気部品・ガスの通路部分の分解はしないでください。
- 部屋のガス元せんを閉じてください。



周囲の可燃物の点検

- 器具の近くに紙・プラスチック・油類など燃えやすいものが置いていないか点検してください。

温風吹出口から異臭がしませんか

- 運転中に温風吹出口から異臭がしていないか点検してください。
万一、異臭がしていましたら、ただちに使用をやめてお買い求めになった販売店、または最寄りの大阪ガス支社にご相談ください。



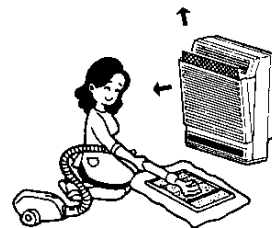
■日常の点検、お手入れのしかた

1週間に1回程度

■エアフィルターのお手入れ

- エアフィルターの目づまりは、暖房時には温風量を低下させ、場合によっては過熱・変色の原因となり、器具の寿命をちぢめることにもなります。また、冷房時には冷房効果を弱めます。

- 1 エアフィルターを右図のように取り外して、掃除機などでほこりを吸いとってください。
汚れがひどいときは、ぬるま湯で洗ってよく乾かしてからご使用ください。(エアフィルターに相付けられている樹脂綿の水洗いはおさげください)
「フィルターサイン」が点滅するときは運転をとめてから、すみやかに掃除してください。フィルターにゴミやホコリがたまると風量が減って暖房効果が悪くなるばかりでなく異常過熱や安全装置の作動の原因になります。

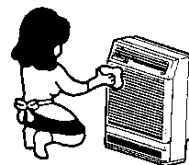


- 2 エアフィルターを元通り裏まで差し込んでください。

1ヶ月に1回以上

■室内ユニット外装のお手入れ

- 1 温風吹出口または冷風吹出口のほこりを掃除機などで吸いとってください。
- 2 室内ユニット外装・温風吹出口、冷風吹出口などがほこりなどで汚れたときは、乾いたやわらかい布などできれいにふきとってください。



〈ご注意〉

- 温風吹出口を布などで強くふきますと、吹出口のルーバーが曲り、温風によって床（カーペット等）が変色することがありますのでご注意ください。
- 揮発性の溶剤（ガソリン・シンナー・アルコール・ベンジン・灯油）など、およびみかき砂などを使用しますと、色があせたり、つやがなくなることがありますので、使用しないでください。

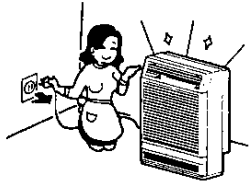
■日常の点検、お手入れのしかた

■長期間使用しない場合

シーズンオフには次のように取り扱ってください。

■暖房シーズンが終了したら次のような点検、手入れをおこなってください。

- 1 ガス元せんを閉め、室内ユニットをじゅうぶんに冷やしてから電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2 室内ユニット外装、エアフィルター、温風吹出口の掃除をしてください。
(詳しくは21ページを参照してください)



〈ご注意〉

- 室内ユニット内部の清掃はお買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガス支社に依頼してください。
- たたみ替え、じゅうだんのはり替えなどで室内ユニットをお客様自身で移動したり、設置したりしないでください。お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガス支社に依頼してください。(有料)

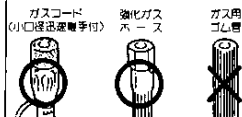
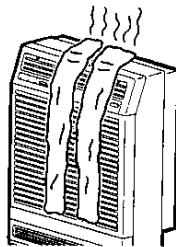
■冷房シーズンが終了したら次のような点検、手入れをおこなってください。

- 1 エアフィルターの掃除をし、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
- 2 室外ユニットにゴミやほこりが入らないように付属の保護カバーをかけておいてください。

■ご使用上の注意

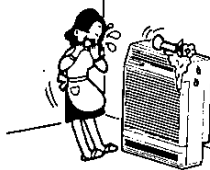
暖房・冷房以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しないでください。

暖房時、衣類などを室内ユニットの上や、前方に置いたりしますと、温風吹出口がふさがれてしまい、室内ユニット内に熱がこもって異常過熱し、室内ユニットに悪影響を与えることがあります。

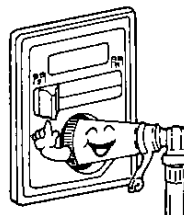


ガス接続は、タイマー器具専用ガスコードまたは強化ガスホースを使用し、ガス用ゴム管は絶対に使用しないでください。タイマー器具専用ガスコードまたは強化ガスホースはときどき点検してください。
(タイマー器具専用ガスコードは機種・ガス種により使用できない場合があります。)

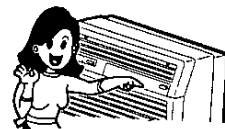
室内ユニットの上に花びんをのせたり、水のかかるところでは使用しないでください。



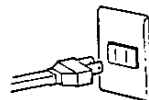
長期不在、暖房シーズンオフなどの場合は必ずガス元せんを閉じてください。



外出するときは、必ず運転スイッチを「停止」にしてください。



電源プラグを抜くと、設定温度、時刻などの記憶が解除されます。



● 特殊場所(メッキ・塗装工場・繊維関係の工場など)でのご使用は、お避けください。室内ユニットの故障の原因になります。

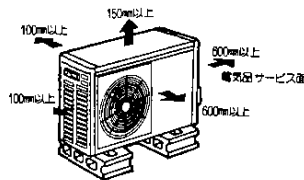
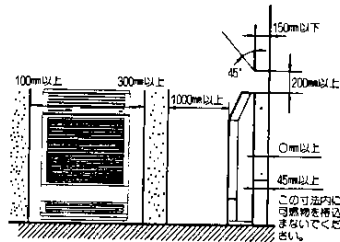
● 暖房中はルーバーが熱くなりますので、左右の風向きの調節は運転前におこなってください。(詳しくは、17ページ「風向調節」をお読みください。)

■設置について

設置上のご注意

お客様ご自身が設置された場合の故障・事故についてはいっさい保証いたしません。設置する場合は、お買い求めの販売店または最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。

- 周囲に可燃物・危険物がない場所でお使いください。
- 定期点検および修理作業できる間隔として、右図の空間をあけているかどうか確認してください。
- 室内ユニットの前方に障害物を置きますと温風を吸い込んで室温調節がひんぱんに作動して室温調節ができないことがありますので、障害になるものを置かないでください。
- 強い風の吹き込む所では使用しないでください。炎が風で消えることがあります。換気をするときにも、強い風があたらないようにご注意ください。
- 室外ユニットを設置する場合は、冷房能力が低下しないよう、右図の寸法がとれる位置に設置してください。
- 正しく設置されているか、設置工事説明書を参照して確認してください。

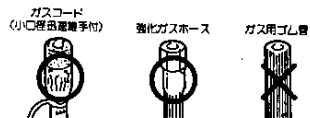


ガスの接続

- ガスの接続は大阪ガス指定のタイマー器具専用ガスコードまたは強化ガスホースを使用してください。

〈ご注意〉

- 室内ユニットの背面のガス接続部はゆるめたりしないください。
- ガス元せんに接続する場合、タイマー器具専用ガスコードまたは強化ガスホースは折り曲げたり、引っ張りなどの力が加かからないようにしてご使用ください。



電気接続

- 電源コンセントは専用に設けてください。

■異常時の処置

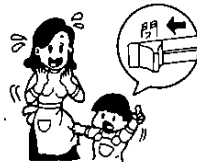
ガスもれに気づいたとき

- ガス元せんに閉じ、窓や戸を開けて、ガスを外へ出してから、最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。
- 絶対に火をつけたり換気扇その他電気器具に触れたり（スイッチの入・切や電源プラグの抜き差しなど）しないでください。火や火花で引火し爆発事故を起こす危険性があります。



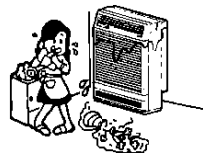
異常を感じたとき

- あわてずに運転スイッチを「停止」にし、部屋のガス元せんに閉めてしばらくぶんな点検をお願いします。（「修理を依頼される前」については、26～27ページをお読みください。）



水をこぼしたとき

- 万一室内ユニットに水をこぼして内部をぬらした場合は、運転を停止し電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店へご相談ください。ぬれたまま運転すると、漏電、火災などの原因となることがあります。



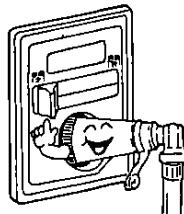
雷が接近したとき

- 電源プラグをコンセントから抜いてください。激しい雷の影響で室内ユニットが故障することがあります。



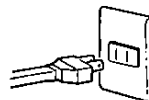
停電したとき

- 運転スイッチを「停止」にし、部屋のガス元せんに閉めてください。通電後に再度運転操作をおこなってください。



冷房時

- 電源プラグが熱くなったり、ヒューズやブレーカーがたびたび切れるときや、緊急の場合は、ただちに運転を停止し、電源プラグを抜いてください。



■修理を依頼される前に

| | 症 状 | 原 因 | 処 置 |
|----------|--|---|---|
| 故障のあらわれ方 | 暖房時においがる。 (はじめて使用される場合) (やシーズははじめ) | ●燃焼器に付着した油やほこりが 燃けるためです。 ●新築家屋の場合は暖房すること によって建材から異臭を放つこ とがあります。 | ●換気をしながらご使用ください。 ●換気をしながらご使用ください。 |
| | 「チリチリ」と金属音がする。 | ●燃焼部分の金属が膨張収縮する ときの音です。 | ●異常ではありませんので、その ままご使用ください。 |
| 表示部 | 表示部が点灯しない。 | ●電源プラグコンセントから抜 けている。 ●ブレーカーが作動している。 | ●電源プラグをコンセントに確実 に差し込んでください。 ●ブレーカーをセットしてくださ い。 |
| | 表示部にE09を表示する。 | ●停電があった。 | ●運転スイッチを押しなおしてく ださい。 |
| | 表示部にE05を表示する。 | ●部屋のガス元せんが全開になっ ていない(開け忘れ)。 ●配管中に空気が入っている。 | ●部屋のガス元せんを全開にして ください。 ●運転スイッチを押しなおしてく ださい。 |
| | 表示部にE07を表示する。 | ●エアフィルターにほこりがつ まっている。 ●温風吹出口がしゃ閉されている。 | ●エアフィルターを清掃してく ださい。 ●温風吹出口のしゃ閉物を取り除 いてください。 |
| 表示部 | 表示部にE10を表示する。 | ●温風吹出口がしゃ閉されている。 | ●温風吹出口のしゃ閉物を取り除 いてください。 |
| | 暖まらぬ。 | ●部屋のガス元せんが全開になっ ていない。(開け忘れ) ●温風吹出口がしゃ閉されている。 | ●部屋のガス元せんを全開にして ください。 ●温風吹出口のしゃ閉物を取り除 いてください。 |
| 表示部 | 冷えが悪い。 | ●エアフィルターにほこりがつ まっている。 ●室外ユニットの通風が悪い。 ●部屋の中や室外ユニットに直射 日光が当たっている。 ●室外ユニットに保護カバーが かたままになっている。 ●冷房用吹出口がふさがれてい たり上方向に障害物がある。 | ●運転を停止して掃除してくださ い。 ●室外ユニットの障害物を取り除 いてください。 ●日よけを付けてください。 ●室外ユニットの保護カバーを取 り除いてください。 ●障害物を取り除いてください。 |
| | ●表示部にE01、02、03、04 、11を表示する。 ●その他いつもと違う状態の とき。 | ●保護装置が作動しています。 | ●お買い求めの販売店または最寄 りの大阪ガス支社へご連絡く ださい。 |

■修理を依頼される前に

こんな症状のときは使用を中止し販売店、または大阪ガス支社に
ご連絡ください。

使用される場所や条件、または長期間の使用により、下記のような現象が見られる場合には、
使用を中止して必ずお買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガス支社へご相談ください。

| 現 象 | 予 測 さ れ る 故 障 |
|------------------------------------|--------------------|
| 運転開始しなかったり、使用中で 火が消えることがたびたびある。 | 部品が故障しているおそれがあります。 |

安全装置が作動したときの処置方法

■消火センサー [E06]

ガス圧が異常に低いときや、ガス元せんのガスヒューズが作動した場合などで燃焼が停止した
とき、バーナーのガス通路を閉じ生ガス流出による事故を防止しE06が表示されます。

●部屋のガス元せんが全開になっているか、ガス元せんのガスヒューズが作動していないが確
認してください。

■不完全燃焼防止装置 [E06]

酸欠などで器具が不完全燃焼をする前に、不完全燃焼防止装置が作動して運転を停止しE06が
表示されます。

●エアフィルターが目づまりしている場合は、エアフィルターのお手入れをしてください。

■過熱防止装置 [E07]

エアフィルターの目づまりや温風吹出口に障害物があり、室内ユニット内部が過熱しかけた
場合には、過熱防止装置が作動して運転を停止しE07が表示されます。

●エアフィルターのお手入れ(21ページ参照)または障害物を取り除いてください。

■停電時安全装置 [E09]

運転中に停電(瞬時停電も含む)になりますと安全装置が作動し再通電後E09が表示されます。

●停電時は使用できません。

●再び通電しても自動的に運転しませんので、運転スイッチを押しなおしてください。

■カットオフサーモ [E10]

温風吹出口がしゃ閉されているときに、カットオフサーモが作動して運転を停止しE10が表示
されます。

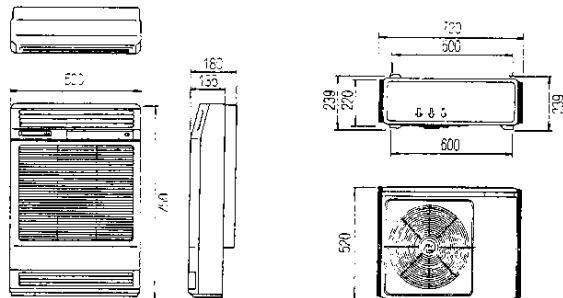
●温風吹出口のしゃ閉物を取り除いてください。

仕様と外形寸法図

外形寸法図

室内ユニット

室外ユニット



単位：mm

仕様

| 項目 | 種別 | 44-351(室内ユニット),04-351(室外ユニット) | 44-361(室内ユニット),04-361(室外ユニット) | | | | |
|----------|----------------|-------------------------------|-------------------------------|----------------|-------------------|---------------|----------------|
| 形式の呼び | | RHA-241ST-1 RHA-241ST-2 | RHA-320T-1A RHA-320T-2A | | | | |
| ガス | 都市ガス 6A,6C,13A | 2100kcal/h | 3000kcal/h | | | | |
| 消費量 | LPガス | 0.175kg/h | 0.25kg/h | | | | |
| 冷房能力 | | 1800kcal/h | 2240kcal/h | | | | |
| 外形寸法(mm) | | 高さ750×幅520×奥行180(室内ユニット) | | | | | |
| 重量(kg) | | 22(室内ユニット) | 22.5(室内ユニット) | | | | |
| 接続 | ガス | 6A,6C PT3/8オネジ | 13A スリムフラグ | LPガス スリムフラグ | 6A,6C PT3/8オネジ | 13A スリムフラグ | LPガス スリムフラグ |
| | 電気 | AC100V 60Hz | | | | | |
| | 冷媒管 | フレア接続(液管φ6.35、ガス管φ9.52) | | | | | |
| 消費電力(W) | | 暖房時36、冷房時630 | 暖房時36、冷房時795 | | | | |
| 給排気方式 | | 開放式 | | | | | |
| 燃焼方式 | | ブンゼン燃焼式 | | | | | |
| 暖房方式 | | 強制対流式 | | | | | |
| 点火方式 | | 放電点火式 | | | | | |
| 安全装置 | | 消火センサー、過熱防止装置、電流ヒューズ、停電時安全装置 | | | | | |

アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

●26～27ページの「修理を依頼される前に」の項を見てもう一度ご確認ください。

●確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店、もしくは最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。
なお、ご連絡いただくときは、次のことをご知らせください。

- (1)品名……………F Hタイプガスルームエアコン
(2)品番……………左側面に貼付してあります。

(例)

(N)44-351(U)

大阪ガス株式会社 Q8

(3)現象……………(できるだけ詳しく)

転居される場合

●ガスには都市ガス3種類およびLPガスの区分があります。電気の周波数にも50Hz、60Hzがあります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整、改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

●この器具には保証書がついています。
このガスルームエアコンは保証書の記載のように器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

おねがい

ガスくさいときはお部屋の元せんを閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガス支社にご連絡ください。